

# tap behavior™

— 2018

CONTENTS DESIGN EXHIBITION

02.12.2018 17:00 OPEN

@ HOKUSEN GALLERY IVORY



CONTENTS DESIGN EXHIBITION



## スクリーンを越えた 体験のデザイン

ほくせんギャラリー ivory

札幌市中央区南 2 条西 2 丁目 NC HOKUSEN ブロックビル 4F

2/12 (月・祝) 17:30-19:30

<http://www.fkd-lab.net/tapbehavior/>

 札幌市立大学  
SAPPORO CITY UNIVERSITY

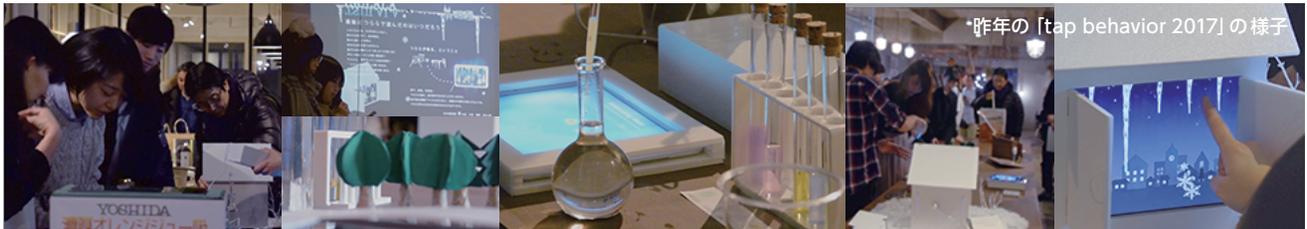
 gekitez  
<http://www.gekitetz.com/>

 快田  
kaitani

HOKUSEN GALLERY  
ivory

札幌市立大学 デザイン学部 コンテンツデザインコース 学外授業発表会

## 札幌市立大学の学生による、 アナログ素材と情報端末を利用した体験型コンテンツの エキシビジョン「tap behavior 2018」を開催します!!



### イベント概要

本イベントは「デジタルコンテンツとの関わり方」を体験を通して考える展示会です。  
普段の日常生活で身近なツールとなったスマホやタブレットを、  
指以外の操作や演出・ストーリーを加えることで、どんな体験ができるでしょうか。

「体験のデザイン」にフォーカスし、札幌市立大学デザイン学部3年生の約30名が、  
様々なアナログ素材を利用し、指以外の操作と独自アプリの連動を学生自らが企画・制作し、  
タップ (tap = 触れる) の振る舞い (behavior : ビヘイビア) をデザインした体験型コンテンツを展示します。

昨年1月に実施した tap behavior 2017 では、新たな体験に多くの来場者から好評価をいただきました。  
2年目の今回も、6つのコンテンツの体験発表会となる1日限りのエキシビジョンを行います。

普段当たり前にスマホ画面をタップする振る舞いを捉え直し、  
ヒト、アナログ素材、デジタルメディアの接点を探るこの機会。  
「スクリーンを越えた体験のデザイン」に、ぜひご注目ください。

※ 昨年のイベントの様子 (YouTube動画) <https://goo.gl/oze92v>



動画はこのQRコードを読み込んで  
ご覧になることもできます。

### 出演

札幌市立大学 デザイン学部 3年生 (約30名)

### 講師



福田 大年 (札幌市立大学 デザイン学部 専任講師)  
造形修士 (武蔵野美術大学)・教育学修士 (北海道教育大学)  
デジタルコンテンツ制作会社の起業などに携わった後、現職。  
専門領域はデザイン・インタラクション。多様な人たちの発想  
を活かしたデザインの実現化を促すプロセス構築を、道内外の  
団体・企業などとも取り組む。学会、広告団体、キッズデザイン  
などでの受賞歴あり。クリエイティブユニット Futaba. 所属。



川名 宏和 (gekitetz.com)  
デザイナー・エンジニア  
広告や企業のR&Dクリエイティブ、メディアアートなどのデジタル  
コンテンツに関わるデザインの企画や設計・開発といったクリ  
エイティブな活動を行う。  
主な活動歴は、文化庁メディア芸術祭、広告電通賞、Youfab  
Global Creative Award、六本木アートナイト 採択 など。

### 日時

2/12 (月・祝) 17:30-19:30

### タイムスケジュール

17:00 - 開場  
17:30 - 作品体験 開始  
18:00 - 作品説明 (1チーム10分程度) × 6チーム  
19:30 終了

### 会場

ほくせんギャラリー ivory [アイボリー] (札幌市中央区南2条西2丁目 NC HOKUSEN ブロックビル 4F)

### 人数

40名程度

### 参加費

無料 (軽食、ドリンク付)

### イベントサイト

<http://www.fkd-lab.net/tapbehavior/>

### お問い合わせ先

メール: [info@fkd-lab.net](mailto:info@fkd-lab.net) / 電話: 011 592 2572 (札幌市立大学 福田研究室)